

教 授 会 議 事 錄

日 時：平成 18 年 9 月 12 日（火）14 時 05 分から 16 時 15 分

場 所：電気通信研究所大会議室

出席者：議長（所長）他教授 21 名、助教授 14 名

議事に先立ち、新任の教授、助教授及び助手から自己紹介があった。

議事録の確認

平成 18 年 7 月 11 日（火）開催の定例教授会議事録について、原案のとおり承認した。

I. 報告事項

1. 学内外諸会議等報告

（1）部局長連絡会議

所長から、7 月 18 日に開催された部局長連絡会議について、下記の報告があった。

- ① 青葉山新キャンパス整備事業について
- ② 青葉山新キャンパス図書館分館構想について
- ③ 教員組織における新制度の導入及び移行に関する方針（案）について
- ④ 材料・物性総合研究棟Ⅱ（低層棟）の使用について
- ⑤ 総長特別賞について
- ⑥ 次世代学術コンテンツ基盤共同構築事業の委託事業について

（2）財務戦略会議

所長から、本日（9 月 12 日）13:00 から開催された財務戦略会議において、剩余金の今後の使用方法のルール化について検討したとの報告があった。なお、この件については、9 月 19 日開催予定の部局長連絡会議でも議論すること。

（3）百周年記念事業実行委員会

所長から、百周年記念事業を推進するために、百周年記念事業実行委員会委員長から、部局内に委員会を設置してほしいとの依頼があり、「百周年記念事業電気通信研究所実行委員会」を設置したいとの発言の後、委員について提案があり、承認した。

（4）利益相反マネジメント委員会

所長から、利益相反定期自己申告書の未提出者は、是非提出願いたいとの依頼があった。

（5）研究倫理専門委員会

配付資料に基づき、前回の教授会で配付した研究不正対応フローのうち、部局相談窓口の専用アドレスを 9 月 12 日より変更したとの報告があった。

（6）学生生活協議会

9 月 11 日に開催された学生生活協議会について、三条ユニバーシティハウスを夏休みの期間中、シンポジウム及びサマースクールに開放することを検討しており、アンケートを取るので協力願いたいとの報告があった。

2. 運営会議等報告

（1）評価委員会

所長から、9 月 28・29 日に実施する外部評価委員会の実施スケジュールについて、配付資料により説明があり、具体については後日通知すること。また、欠席の場合は代理を立ててほしいこと及び資料作成について、協力願いたいとの依頼があった。

（2）研究企画戦略室

8 月 24 日に開催した研究企画戦略室会議について、下記の報告があった。

① 平成 19 年度総務省戦略的情報通信研究開発推進制度（SCOPE）の説明会が、9 月 4 日に通研大會議室で実施されたこと。なお、9 月 14 日に工学部事務部管理棟中会議室を会場に実施するので、参加してほしいこと。

② 平成 19 年度科学研究費補助金の応募にむけた戦略について、電気・情報系の教員との連携も念頭に進めてほしいこと。

③ 10 月 18 日に国際センターを会場に実施される東北大学イノベーションフェア 2006 in 仙台に、通研から 3 研究室が出展すること。

(3) 安全衛生委員会

8 月にメール審議した安全衛生委員会について、下記の報告があった。

① 学生の自転車転倒事故があつたが、大事には至らなかつたこと。

このことに関連して、学生が教育・研究中に災害・事故等にあった時で、大学病院で受診した場合のみ、自己負担分を工学研究科・工学部、情報科学研究科で負担することになっているので、留意願いたいとの付言があつた。

② 年 1 回の点検を義務付けられている局所排気装置の点検について、今年度は 1 回目であるので、専門業者に依頼することとしたこと。なお、点検は資格がない者でも可能であるため、2 回目以降は、研究室で自主点検してほしいこと。今回の専門業者による点検の費用については、ドラフト 1 台が 50,000 円程度なので、半額を各研究室で負担してほしいこと。

③ 薬品漏洩対策キットを準備し、各建物に配置したこと。配置場所に問題がある場合は、安全衛生管理室に申し出てほしいこと。

(4) 総務委員会

通研図書室のセキュリティ関連設備について、下記の報告があつた。

① 入口ドア付近に、防犯カメラを設置すること。

② 書庫内の照明を人感センサーで点灯する照明に更新すること。

③ 図書室内に防犯ボタンを設置し、廊下に音声警報が流れるようにすること。図書室職員不在の場合は、近隣の研究室にも協力願いたいこと。

(5) 通研公開実行委員会

通研一般公開時の受付業務を募集するので、協力願いたいとの依頼があつた。なお、受付業務を担当した場合は、休日の振替により対応するとの付言があつた。

(6) 移転対応プロジェクト委員会

配付資料及びプロジェクターにより、通研の移転先、移転面積並びに設計のコンセプトについて説明があり、種々議論した結果、下記のような意見があり今後の検討課題とすることとした。

なお、気がついた点があつた場合は、委員まで申し出てほしいこと。

また、議長から、今週 9 月 15 日（金）の同窓会席上で、説明する予定であるとの付言があつた。

① 研究成果を上げるためにも教員室と研究室・実験室は、直近であることが望ましい。

② ナノ分野の研究は、実験の精度が非常に重要であり、その精度を上げるため、実験施設は地盤が良好な場所に建設すべきである。

③ 建物内で調理ができるかどうかも案外重要な要素であり、その点にも配慮すべきである。

(7) ナノ・スピニ実験施設

平成 18 年度ナノ・スピニ実験施設予算（案）について、配付資料により報告があつた。

3. その他

(1) 職員及び学生の受賞について

議長から、配付資料に基づき、職員及び学生の受賞について報告があつた。

(2) 研究所等研究生の受入れについて

議長から、配付資料に基づき、研究所等研究生の受入れについて報告があつた。

(3) 研究所等研究生の受入期間変更について

議長から、配付資料に基づき、研究所等研究生の受入期間変更について報告があった。

(4) 受託研究の受入れについて

議長から、配付資料に基づき、受託研究の受入れについて報告があった。

(5) 共同研究の受入れについて

議長から、配付資料に基づき、民間等との共同研究の受入れについて報告があった。

(6) 受託研究員の受入れについて

議長から、配付資料に基づき、受託研究員の受入れについて報告があった。

(7) 通研国際シンポジウムについて

配付資料に基づき、通研国際シンポジウムを 10 月 2・3 日にナノ・スピニ総合研究棟で行う旨の報告及び、出席について依頼があった。

II. 協議事項

1. 教員の辞職について

議長から、教員の辞職について、配付資料に基づき説明があり、承認した。

2. 教員の兼務について

(1) 議長から、工学部長より兼務依頼があったことについて説明があり、承認した。

(2) 議長から、平成 18 年度後期学生実験指導のための教員の兼務について、配付資料に基づき説明があり、承認した。

3. 各種委員会等委員の選出について

議長から、配付資料に基づき、各種委員会等委員の選出について提案があり、承認した。

4. その他

(1) 研究拠点の形成について

世界トップレベルの研究拠点の構築を検討するための WG を、8 月 8 日及び 8 月 28 日に開催したこと。なお、公募要領が明確になった時点で WG の再編成を考えているとの提案があり、承認した。

III. その他

(1) 松田科学技術政策担当大臣及び結城文部科学省事務次官の通研視察について

議長から、7 月 29 日（土）9：00～9：40 に松田科学技術政策担当大臣、また、8 月 30 日（水）11：15～12：00 に結城文部科学省事務次官の視察があった旨の報告及び、関係各位に対する謝辞があった。

(2) 第 22 回運営協議会について

議長から、第 22 回運営協議会を 12 月 6 日（水）13：00 から開催する旨の案内及び出席について依頼があった。

(3) 職員の労務管理・労働時間管理等について

総務課長から、研究室に所属する技術職員、事務補佐員、技術補佐員、研究支援者及び研究員等の労働時間管理については、従来から、留意いただいているところであるが、最近、他大学において特に超過勤務手当の不払い等が問題になっていることから、引き続き労働時間管理の徹底について協力願いたい旨の依頼があった。

(4) 東北大学 電気・情報 仙台フォーラム 2006 について

配付資料に基づき、平成 18 年 11 月 24 日（金）15：00～19：00 に仙台国際ホテルを会場に開催する東北大学 電気・情報 仙台フォーラム 2006 について、説明及び出席依頼があった。

(5) 次回の開催について

議長から、次回、10 月 10 日（火）開催の教授会開始時間について、教育研究評議会が開催されることから、15：30 とする旨の案内があった。